

# 高等学校 1～3年 特別活動（LHR） 学習指導案

## 「4コマ漫画からネットいじめの適切な対処法を考える」

### 高等学校第2学年 ホームルーム活動 学習指導案

日 時：平成23年11月24日（木）

場 所：県立熊本商業高等学校 2年商業科教室

指導者：教諭 濱本昌宏

#### 1 主題名

「ネットいじめの対処法」

～4コマ漫画から適切な対処法を考える～

#### 2 主題について

##### (1) ねらいについて

ネットいじめは、従来のいじめに多い対面的で一方的な暴力やからかいと異なり、非対面的で相互に非難し傷つけ合うケースが多い。匿名による時間や場所に関係なく発生しているネットいじめは、携帯電話の普及率が高い高校生にとって、誰もが加害者にもなり、被害者にもなり得る可能性がある。

今回の学習においては、高校生に関心が高いマンガを教材化し、生徒達の学習意欲を高めたい。4コマ漫画をとおしてネットいじめの適切な対処法を生徒自身に考えさせる。

##### (2) 生徒の実態について（在籍42名）

携帯電話の所持率は100%、フィルタリング設定率は約59.7%である。メールやWebサイト（ブログやプロフ）によって過去に不快な経験したことがある生徒が数名いる。

##### (3) 指導にあたって

ア 4コマ漫画からネットいじめに関与した当事者の内面を考えさせる。ネットいじめが起こり得る3つのケースを取り上げ、個別思考から収束思考へと発展させていく。4コマ漫画を創作することで、ネットいじめが発生したときの適切な対処法を生徒の脳裏にしっかり焼き付けさせたい。

イ 毎日新聞2008年6月16日掲載の掲載記事「<女子高生自殺>ネット書き込みの生徒を父が告訴へ 北九州」を授業の導入段階で読む。ネット上への書き込みについて生徒に考えさせるためのきっかけづくりとして使用する。

ウ ネットいじめをテーマにした4コマ漫画を使用する。3コマ目までは本校マンガ研究部が描き、4コマ目は空白にしておく。4コマ目の結末を生徒一人一人に創作させる。ネットいじめの事例と対処法は、【少年写真新聞社発行下田博次著「子どものケータイ利用と学校の危機管理」】を参考にする。

##### (4) 情報モラル教育の視点から

ア 本時は、「情報モラル指導モデルカリキュラム」分類3「安全への知恵」d4-5「危険を予測し被害を予防するとともに、安全に活用する」との関連を重視して展開する。

イ 使用教材の出典先を示すことで、情報の信頼性と著作権について理解させる。

##### (5) 人権教育の視点

ア 4コマ漫画に登場する人物の内面を洞察しながら、他者を思いやる心を育てる。

イ 他者の意見や作品を尊重しながら、仲間と共に学習しようとする態度を育てる。

### 3 本時の学習（1／1時間）

(1) 目標

ネットいじめがあった時の適切な対処法を理解する。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 発問○ 指示・	生徒の反応	指導上の留意点と評価	備考
導入	10分	<p><u>1. はじめに</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞記事を読んで、感想をまとめてみよう。</li> </ul> <p>学習課題：ネットいじめを身近な問題としてとらえる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットいじめは、最悪の結末を迎える場合があることを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も過去に相手を傷つけたり不快にさせたりしたことがなかったか振り返させる。</li> </ul>	ワークシート
展開	35分	<p><u>2. 「プロフやブログでいじめられた場合の対処法」</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【4コマ漫画Ⅰ】を読んで、4コマ目のマンガを各自で創作してみよう。</li> <li>・創作後は、座席を向かい合わせてできあがった作品を見せ合ひましょう。</li> </ul> <p>○プロフやブログでいじめられた場合はどのようにして対処したらよいだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漫画を描くことが苦手な生徒は、創作に戸惑う。</li> <li>・4コマ目の漫画は最悪のシナリオを想定して描かく。</li> <li>・最悪のシナリオにならないためはどのようにしたらよいか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4コマ漫画の描写法を指導する。</li> <li>・絵を描く時間をあらかじめ生徒に伝え、なかなか絵が描けない生徒には終了1分前に文章で表現させる。</li> <li>・生徒が考えた対処法を紹介した後、正しい対処法について解説する。</li> </ul>	4コマ漫画Ⅰ  ワークシート
		<p><u>3. 「チェーンメールでいじめられた場合の対処法」と「嫌がらせメールを送りつけられた場合の対処法」</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【4コマ漫画Ⅱ】を読んで、4コマ目のマンガを班ごとに創作してみよう。</li> </ul> <p>○チェーンメールや嫌がらせメールでのいじめが起こった場合にはどのようにして対処したらよいだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最悪のシナリオにならないための対処法を4コマ目に描く。</li> <li>・プロフやブログによるいじめの対処法に追加が必要な対処法について考える。</li> </ul> <p>評価：ネットいじめの対処法を理解することができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対処法について班で話し合わせ、マンガは得意な生徒に描かせる。</li> <li>・創作した後は、前方の黒板に掲示する。掲示後は、班ごとに紹介させる。</li> <li>・生徒が考えた対処法を紹介した後、正しい対処法について解説する。</li> </ul>	4コマ漫画Ⅱ マジック6本 マグネット  ワークシート
終末	5分	<p><u>4. まとめ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の感想をワークシートにまとめてみよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の内容を振り返り、ネットいじめの対処法を整理する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットいじめの対処法のポイントを簡潔に述べて整理させる。</li> </ul>	ワークシート